

浜田 会議所だより



HAMADA CHAMBER OF COMMERCE & INDUSTRY



北前船寄港地
外ノ浦
伝統芸能
石見神楽



第 173 回通常議員総会を開催 収支決算等承認



出席議員を前に挨拶を述べる榎山会頭

令和3年6月25日(金)、殿町の浜田ニューキャッスルホテルにおいて浜田商工会議所第173回通常議員総会を開催しました。当日は新型コロナウイルス対策として3密を避けながら来賓として浜田市長の久保田章市様をはじめ8名の方にご臨席賜りました。

冒頭で榎山会頭は、参加者の皆様に参集していただいたことにお礼を述べられ「ワクチン接種がすすむことで、消費者の行動も変わってくるのではないかとし、市から要請があれば商工会議所として希望者への接種

に協力すると発言されました。

本議員総会は、総議員78名に対し、66名(本人出席38名、委任状出席28名)の出席議員により、令和2年度事業報告、令和2年度収支決算(監査報告)、令和3年度補正予算案について審議し、上程された議案はすべて承認されました。

令和2年度事業報告及び収支決算については2、3ページに詳細が掲載してありますのでご確認ください。

< も く じ >

- 1 P 通常議員総会
- 2 P 令和2年度事業報告・収支決算(1)
- 3 P 令和2年度事業報告・収支決算(2)
- 4 P 会議所月報、浜田市長との意見交換会
- 5 P 青年部だより

- 6 P 青申会女性部プリザーブドフラワー教室
市・県との意見交換会
- 7 P 小規模企業共済のお知らせ
- 8 P 飲食・宿泊応援チケット、ご相談は会議所へ
事業承継相談会のご案内

令和2年度 事業報告 収支決算

〇はじめに

昨年度は新型コロナウイルスによって人や物の移動が大きく制限され、様々な業種が甚大な打撃を受けました。

ワクチン接種が本格化する中、世界各地で変異株も流行し始め、浜田市の地元事業所にとっても先行き不透明な厳しい状況です。



来賓として挨拶される久保田章市市長(右端)

へ浜田市の状況へ

当地域におきましても、昨年4月に緊急事態宣言が発出されて以降、飲食業や宿泊業などの売上が大幅に減り、関連する飲食料品の卸売業や食料品製造業等にも影響が出ております。

また当市の基幹産業である水産業は、地元巻き網漁業者の操業停止で漁港の水揚げ量が大きく減少し、原魚不足や仕入価格の高騰など水産関連産業にとって厳しい状況が続いています。

へ各種支援策へ

国・県においてはコロナ関連の給付金や助成金の支給、Gotoキャンペーン事業等様々な支援策を実施されました。

市においても、「はまだ飲食・宿泊応援チケット」や旅行者を対象とした「Welcome商品券」の発行、中小企業者等応援給付金をはじめ多くの事業者向け支援策を実施され、当所も支援策の周知と事業者支援に取り組みました。

へ当所の取り組みへ

当所においては、新型コロナウイルス感染症拡大によって多くの会議が書面

審議やオンライン会議となり、計画していた事業の多くが中止となるなど大幅変更を余儀なくされました。

感染防止対策を講じつつ、感染症対策に伴う支援に重点を置くとともに、アフターコロナも見据えた中小企業・小規模事業者の持続的発展及び経営の安定につながる施策について、県・市等関係機関への要望活動を強化いたしました。

また、コロナ禍による会員企業の窮状を踏まえ、令和2年度の会費を5割減免したとともに、事業所支援として新型コロナ関連融資推薦、循環訪問を行いました。

へコロナ以外の取り組みへ

コロナ対策支援以外にも小規模事業経営支援事業の推進をはじめ、浜田市共通商品券発行事業、活力あるもの・ひとづくり支援事業、事業承継支援等に取り組みました。

当所の基本共済である生命共済制度については解約が進む中、加入促進活動に注力し、財政基盤の維持を図りました。

地域産業基盤の整備促進

山陰自動車道の全線早期建設、山陰自動車道、浜田自動車道の料金適正化、浜田港・浜田漁港の整備促進につき、島根県商工会議所連合会や期成同盟会等を通じて国・県に要望活動を行いました。

萩・石見空港とJＲ山陰線の利用促進についてはそれぞれの利用促進協議会を通じて取り組みました。空港は、新型コロナウイルスの影響で令和2年度の利用者は2万4千人と大幅減となりました。県西部において重要なインフラであり、萩・石見空港利用拡大促進協議会と連携して利用促進に取り組みました。

三隅発電所2号機の建設については、令和4年の営業運転開始に向けて工事が進んでいます。地域の経済振興につながるよう、三隅発電所地域経済対策協議会と連携して地元企業の活用促進を求めてまいりました。

地域産業活性化への推進と支援

島根あさひ社会復帰促進センターへの協力・支援、公共工事の地元発注については、県、市へ要望活動を行いました。

はまだ飲食・宿泊応援チケットの利用促進については飲食店・宿泊施設を応援する目的で、7月に石中央商工会と共同で市へ要望を行い実現しました。当所はチケット販売と並行して取扱店募集を進め、利用を促進いたしました。

浜田市共通商品券については、令和2年度に観光客等宿泊者向けの「Welcome商品券」として4000万円、市内の高等教育機関の学生支援として1370万円が配布され、地域内での消費拡大を実現しました。

創業支援事業としては、「女性のためのプチ創業セミナー」を計4回行いました。また、「はまだ創業カレッジ」を7回開催し、実際に創業に至った参加者も複数ありました。

窓口での創業相談では届け出等の創業手続きをはじめ

め創業計画書の作成支援、税務関係の指導等を行い、創業資金の調達も支援しました。県及び市による活力あるもの・ひとづくり支援事業や市創業者支援資金補助金などを活用しつつ起業を支援しました。

活力あるもの・ひとづくり支援事業については、令和2年度は17事業者21件の事業を支援しました。

例年行う「いわみ特産品商談会」は、今年度は新型コロナウイルス感染症防止のため、Zoomを活用したオンライン形式で2月4日に実施しました。当日は、石見地域から9社が参加し、招聘した岡山、広島、松江からバイヤー4社が個別に対応し、計20件の商談が行われ成約に至った企業もありました。

事業承継支援については、事業承継推進員や事業引継ぎ支援センター、島根県事業承継ネットワーク事務局とも連携して対応しました。1月27日に開催した事業承継セミナーには24名が参加されました。

中心市街地活性化事業の推進は、コロナ禍により商店街事業が相次いで中

止となり、1団体が実施した活性化事業の支援のみとなりました。

第9回目となる「浜田の石見神楽検定」は2月に実施し、初級10名、上級1名の計11名が受験し、初級試験に10名が合格されました。

浜田港・浜田漁港の利用促進については、昨年7月に高度衛生管理型の7号荷捌き所が供用開始し、今年3月には「山陰浜田港公設市場」の仲買棟がオープンしました。また、商業棟は7月オープン予定で、港町・浜田の新たな拠点として期待されています。

浜田港の海上自衛隊艦艇の補給基地化については、令和2年度においても国・県への要望活動を行いました。経済効果が期待されることから引き続き要望活動を行います。

令和2年度は、以上の主要事業を基本とし、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により大きな打撃を受けた中小企業・小規模事業者の事業継続を強力に支援するため、国・県等の施策を積極的に活用しつつ、役員・議員の皆様をはじめ多くの会員の皆様のご協力を得て積極的に取り組みました。会員各位の格別のご支援、ご協力に厚く御礼申し上げます。

組織運営・財政基盤の確立

会員組織率の向上については活動の成果が表れず、部会や職員の勧奨による新規加入はあるものの、退会も多く組織率向上には至っていない状況です。

当所の自主財源の一翼を担う共済制度については、

昨年の11月から3月末を加入推進期間とし、役職員あがてキャンペーンを実施しました。結果、400口超の加入があり、財政基盤強化につながりました。今後継続し、会員増強活動と共済制度の加入推進を進めてまいります。

また会員サービス事業では、60回目となる優良商工従業員表彰式を11月20日に開催しました。コロナ禍で開催が危ぶまれましたが、22事業所の78名の従業員の方が表彰されました。

地域産業ネットワークの連携推進

浜田地域の産業振興を図るため、市内外の関係機関・団体と連携して地域経済の振興推進を図りました。毎年開催する広島商工会議所との経済交流会やビジネスフェア中四国、石中央商工会との意見交換会は開催を準備していましたが、新型コロナウイルスにより延期または中止となりました。外国人技能実習生の受け入れ事業は、水産加工業を

中心に行いました。令和2年度は外国人の入国が厳しく制限されたため、予定していた5社24名の内、6月に入国予定だった2社6名が、11月27日にレジデンストラックにて関西国際空港から入国しました。2週間の隔離期間中はオンラインで日本語講習を、その後は滋賀県の日本語学校において講習を受けました。講習を終え12月29日に各受け入れ企業に配属となりました。また特定技能外国人の受け入れについては、傘下企業6社において技能実習から特定技能への移行希望があり、10名の特定技能外国人の受け入れ支援を実施しました。

令和2年度は、以上の主要事業を基本とし、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により大きな打撃を受けた中小企業・小規模事業者の事業継続を強力に支援するため、国・県等の施策を積極的に活用しつつ、役員・議員の皆様をはじめ多くの会員の皆様のご協力を得て積極的に取り組みました。会員各位の格別のご支援、ご協力に厚く御礼申し上げます。

- 収支決算書総括表 -

自 令和2年4月1日

至 令和3年3月31日



【 支出の部 】 (単位:円)			
項 目	本年度予算額	本年度決算額	比較増減(△)
1. 管 理 費	75,053,000	74,737,648	△ 315,352
2. 事 業 費	231,601,000	263,072,238	31,471,238
3. 事 務 費	8,288,000	7,381,450	△ 906,550
4. 会 館 管 理 費	4,939,000	5,472,094	533,094
5. 退 職 積 立 金	1,176,000	30,196,279	29,020,279
6. 負担金・渉外費	3,390,000	2,787,320	△ 602,680
7. 旅 費	4,062,000	185,900	△ 3,876,100
8. 会 議 費	2,200,000	1,284,106	△ 915,894
9. 雑 費	181,000	108,070	△ 72,930
10. 借入金返済等	200,000	2,965	△ 197,035
11. 予 備 費	3,819,000	0	△ 3,819,000
12. 未換金商品券繰入	57,061,000	58,821,000	1,760,000
13. 引当金・積立金	100,770,000	76,952,649	△ 23,817,351
14. 次年度繰越金	0	9,705,421	9,705,421
合 計	492,740,000	530,707,140	37,967,140

【 収入の部 】 (単位:円)			
項 目	本年度予算額	本年度決算額	比較増減(△)
1. 国・県補助金	45,000,000	43,163,179	△ 1,836,821
2. 会費・負担金	30,190,000	25,634,170	△ 4,555,830
3. 共済手数料・手数料	19,103,000	19,293,151	190,151
4. 市 補 助 金	14,633,000	17,390,617	2,757,617
5. 事務受託料	3,567,000	3,366,796	△ 200,204
6. 会 館 収 入	6,408,000	7,902,042	1,494,042
7. 記帳代行料	1,547,000	1,449,500	△ 97,500
8. 事 業 収 入	199,542,000	236,085,273	36,543,273
9. 雑 収 入	1,405,000	4,811,179	3,406,179
10. 未換金商品券戻入	60,661,000	60,661,500	500
11. 引当金・積立金	97,707,000	97,972,352	265,352
12. 繰 越 金	12,977,000	12,977,381	381
合 計	492,740,000	530,707,140	37,967,140

会議所月報

第238回常議員会の報告 (6月8日開催)

協議事項

1. 会議所会員加入承諾について
[4月末会員数] 1,168 [5月末会員数] 1,165
[2021年4月1日現在商工業者数] 2,258
[組織率] 51.59%
加入事業所数 : 2 退会事業所数 : 6
2. 令和2年度事業報告、収支決算について
3. 令和3年度補正予算(案)について

報告事項

1. 2号議員の職務執行者の変更について
石見食品(株) 代表取締役
石田 洋 氏 (前任者: 石田 和人 氏)
(株)三木工務店 代表取締役
教重 智文 氏 (前任者: 教重 静雄 氏)
2. (株)岩多屋跡地活用についての市長要望について
3. 新型コロナウイルス関連事業について

新入会員のご案内 / ご入会いただきありがとうございます (敬称略)

 (株)ホンダカーズ石見	代表取締役	河野 克美	浜田市長浜町	車販売整備業
 なか総合保険	代表	中 英昭	浜田市原井町	保険代理業

会議所の動き

6月 8日(火) 庶業サービス部常任委員会
6月 9日(水) はまだ産業振興機構事務局会議
6月10日(木) 浜田市長との意見交換会
6月11日(金) 浜田法人会総会
6月14日(月) 浜田市特産品協会役員会
6月15日(火) 卸部常任委員会
6月15日(火) 運輸部常任委員会
6月17日(木) 観光部常任委員会
6月18日(金) 島根経済同友会総会

6月21日(月) 石見政経懇話会
6月22日(火) 島根県火災共済協同組合総代会
6月23日(水) 浜田市社会福祉協議会評議員会
6月23日(水) 鉄工会例会
6月25日(金) 小売部常任委員会
6月25日(金) 通常議員総会
6月30日(水) 浜田市奨学金審査委員会
7月 5日(月) 浜田青色申告会女性部研修会

経済活性化へ市長と意見交換



市内中小企業者の支援について要望する榎山会頭(右側中央)

浜田商工会議所と石見商工会、久保田浜田市長との三者意見交換会が令和3年6月10日(木)、市役所で開催され、市内事業所向け支援策や、ワクチン接種のスケジュール等について意見交換しました。

冒頭、榎山会頭は市独自のコロナ関連支援施策について市長に感謝を述べられました。意見交換では次の3点につき市長と懇談し、特に経済再生に不可欠なワクチン接種について活発に話し合われました。

取り上げられたテーマは次の3つです。

- コロナ支援の現状と終息後の支援策
- ワクチン接種の現状と今後の見通し
- 浜田漁港水揚げ量の確保

SEINENBU DAYORI

[浜田商工会議所 青年部だより - 7月号 -]

事務局：〒697-0027 島根県浜田市殿町124-2 TEL.0855-22-3025 FAX.0855-22-5400 E-mail: yeg@hamada-cci.or.jp

 浜田YEG 

株式会社第一ビルサービス 横山氏



挨拶を述べる佐々木会長

6 月例会について

BB 委員会 副委員長 河原 靖明

令和3年6月23日(水)浜田商工会議所青年部6月例会を浜田商工会議所大ホールにて開催しました。

今回の例会は、株式会社第一ビルサービス 観光事業部次長 横山知幸氏をお招きし、「浜田市の強みを活かしたアフターコロナのビジネス変革について」をテーマに講話をいただきました。

広島のマリーナホップ、江津市の風の国、浜田市のはまだお魚市場の取り組み事例を始め、SNSを活用した宣伝広告の取り組み方法についてお話いただきました。その中でも、ターゲットの志向の変化や生活圏域の変化、マーケットポイントなどの需要を読み解くことや、地域の状況や周

辺環境、施設の状態(老朽化)などの課題(弱み)を魅力(強み)として捉えること、そして魅力をどのように表現してSNSで発信し、集客を図っていけば良いか等、非常に興味深いお話を聞かせていただきました。わかりやすくお話しいただいて、参加した青年部メンバーも理解し易く、とても参考になったと思います。

我々が普段当たり前のように利用しているSNSですが、改めてその使い方の重要性を知ることができ、大変有意義な講話となりました。

新型コロナウイルス感染症の猛威は、各事業所に置いても様々な影響を与えておりますが、今後そのリスクを回避し、変化に対応しながらの集客・収益の確保を見据えた事業展開を行うために必要な、ひとつのヒントとなる例会となりました。

浜田商工会議所 青年部
会員募集

浜田商工会議所・会員事業所の経営者およびそれに準ずる、「若き地域経済人」で構成される青年団体です。個々の資質向上は元より、自企業の発展を目指し、浜田市の商工業の発展を図ることを目的としています。

■入会資格 「浜田商工会議所 会員事業所」の満49才未満の若手経営者、もしくはそれに準ずる方。

■年会費 36,000円

■問い合わせ

浜田商工会議所 青年部事務局

〒697-0027 浜田市殿町124-2
tel. 0855-22-3025 fax. 0855-22-5400
mail: yeg@hamada-cci.or.jp

浜田YEGホームページ
<http://www.hamada-cci.or.jp/yeg/>





意見交換する出席者たち

市、県と意見交換 諸課題の対策を 情報共有

令和3年7月2日(金)、浜田商工会議所で県主催による新型コロナウイルス対策に関する意見交換会があり、商工会議所、石央商工会、市商工労働課、同産業振興課、県、しまね産業振興財団の6者18人が集まり、コロナ対策について情報共有しました。

冒頭、県西部県民センター商工観光部の藤原繁智部長が「管内事業所の業況は厳しさを増している。情報を共有し今後に生かしたい」と挨拶されました。

議題は▽新型コロナウイルスの影響▽食品製造業の状況▽事業承継の状況▽管内事業者の課題▽県への要望の5つ。

食品製造業の状況に関しては、今年2月に開催した石見特産品オンライン商談会を「対面でなければ商品の良さが伝わらない」という意見が大多数。「営業活動が苦手でオンライン、対面にかかわらず参加者が絞られる傾向がある」と振り返り、販路拡大に向け関係各機関の連携強化を進める方針を確認しました。

事業承継では、当所が1件、商工会が7件あったと報告。一方でノウハウの引継ぎが難しく承継が進んでいない事例もあり、経営状態が良好な間に後継者を確保する重要性を認識しました。

県への要望では飲食店以外にも給付金が必要との声があり、影響の大きい飲食店を支援することで関係する業種も回復を見込めるという見解がありました。

また管内事業者の多くが「浜田港の水揚げ量が減少しており、魚の確保が難しい」「全業種で慢性的な人手不足。人を雇っても業務に沿った人材が育たない」等の課題があることを確認しました。人手不足についてはコロナ禍で外国人技能実習生が入国できないといった問題が生じていることも指摘されました。

当所は引き続き関係団体と協議し、コロナ対策を進めてまいります。



参加者に手ほどきする講師の岩永昭子様(右)



完成したプリザーブドフラワー

プリザーブドフラワー教室 きれいな大輪手作り

令和3年7月5日(月)、浜田商工会議所で浜田青色申告会女性部(熊谷るり子部長)主催のプリザーブドフラワー教室を開きました。プリザーブドフラワーは生花や葉を特殊な液体に浸し、植物固有の水分を抜き取り乾燥させた素材で、加工前にも劣らない鮮やかさやみずみずしさが特徴。参加者6人が思い思いの色や形の花を選んで作品づくりに励みました。

講師には黒川町でプリザーブドフラワー専門店「アンベリール アイエム」を営む岩永昭子様を迎え、参加者を手ほどき。昨年度はコロナ禍で中止となりましたが、今回は人数を絞った開催とし、参加者らははさみや接着剤、ピンセットなどを手に約2時間かけて作品を完成させました。教室では「普段やらない作業で童心に帰ったよう」「綺麗な作品ができてやりごたえがあった」といった声が聞かれました。

// 浜田で買って 浜田で使って 浜田を元気に!! //



<ご購入場所>

浜田商工会議所または販売店にて
ご購入いただけます。

安心
安全

国がつくった

小規模企業共済

こんな悩みにお応えします

年金だけでは不十分で、不安がある

自分で積み増しするには、どんなものがあるの？

制度の特長

1

経営者のための退職金制度

小規模企業の個人事業主（共同経営者を含む）または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

2

掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

3

受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

退職金の準備を
中小機構が
お手伝いします

他にもこんな特徴があります。

契約者貸付けの利用が可能

契約者（一定の資格者）の方は、緊急時や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。

共済金の受給権は差押禁止

共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の差押え以外は差押禁止債権として保護されます。

～24時間・365日お問い合わせ可能になりました～

加入資格・手続きについてのご質問をチャットでご回答いたします。
詳しくは下記のQRコード又はホームページからご確認ください。



加入・掛金のご質問は
こちらをクリック
24時間いつでも
チャットで質問可能です
小規模企業共済



小規模共済

検索

Be a Great Small.
中小機構

好評販売中！！

お宿・お店を応援しよう
第3弾 プレミアム付
Hamada City Support Ticket

**はまだ飲食・宿泊
応援チケット**

1,000円もお得!!
5,000円

6,000円分が1冊
500円12枚綴り

第3弾 はまだ飲食・宿泊
応援チケット
500円

利用期間 令和3年 4月15日(木)～10月14日(木)

1 テイクアウト・デリバリーにも利用できます!

2 宿泊施設でも使えます!

3 使えるお店は170店舗以上!
(加盟店随時募集中)

令和3年 4月15日(木)から販売
一度に5冊まで購入できます。>
売り切れ次第販売を終了します。

このステッカーが貼ってある
浜田市内の取扱店で利用できます

取扱店随時募集中

はまだ飲食・宿泊
応援チケット
取扱店

販売場所

浜田市観光協会特産品販売所 (JR浜田駅前1F)
浜田ニューキャッスルホテル
道の駅ゆうひパーク浜田 (五治町市場)
浜田商工会議所
石央商工会 金城本所
石央商工会 国府支所
石央商工会 旭支所
石央商工会 三隅支所
石央商工会 弥栄支所

ご相談は会議所へ

資金繰り支援

税・社会保険・公共料金

給付金

設備投資・販路開拓支援

経営環境の整備



当所では「新型コロナウイルスに関する経営相談窓口」を設置しています。各制度の内容や、事業への影響や経営における全般的なこと等ご相談ください。ホームページは右記 QR コードからもご覧いただけます。



《問い合わせ先》 浜田商工会議所 中小企業相談所 TEL：0855-22-3025 FAX：0855-22-5400

事業承継相談会（お知らせ）

日 時	令和3年7月21日(水) 10:00 ～ 15:00	場 所	浜田商工会議所
	令和3年8月24日(火) 10:00 ～ 15:00		
相談員	事業承継コーディネーター 村上 弘基 氏、島根県事業承継推進員 佐田 正徳 氏		

《問い合わせ先》 浜田商工会議所 中小企業相談所 TEL：0855-22-3025 FAX：0855-22-5400